

市長と町内会連合会との市政懇談会が開かれました



10月23日、総合福祉センターで市長と町内会連合会との市政懇談会が行われました。

これは、来年度の予算編成に向けて、連合会が各町内会からの要望事項を取りまとめたものを市に事前に要望していたものです。

西宮元町町内会は、危険建築物の

撤去とキタキツネの駆除について、常磐町町内会は、常磐多目的研修センター駐車場の白線ライン引きと外壁塗装などを、西芦別・頼城地区町内会連合会からは、高齢者の入浴券バス券についての要望がだされました。

市からは、各要望事項に対してそれぞれ回答が述べられました。

あしべつフォトコンテストの表彰式が行われる

今回で3回目となる、「星の降る里あしべつフォトコンテスト2020」の表彰式が10月27日、商工会議所で行われました。

これは、来年のカレンダーに掲載する写真をフォトコンテストを通じて募集しているものです。

芦別の魅力を写真で伝えるフォト

コンテストには、「一般部門」と、「インスタ部門」の2つの部門での応募がありました。

加賀谷重雄審査委員長は、「コロナ禍で各イベントが中止になり心配しましたが、全道各地から計287点と過去最多の作品が寄せられました。」と述べていました。



旧北村旅館などで「芦別祭り」のイベントを開催



10月31日、旧北村旅館と駅前南駐車場の一部を利用して、「芦別祭り」が開催されました。

旧北村旅館内の1階及び2階を利用し、飲食ブースやフリーマーケット、VR体験会、星槎高校生によるe-sports大会などが行われました。

また、駅前南駐車場では、札幌市

や市内の学生アーティストとダンサーの野外ライブやマジックショー、大ビンゴ大会などが催されました。

主催のD&S Share Project代表の鈴木元近さんは、「旧北村旅館を利用して、起業支援や学生支援をしたい。この祭りを地域創生のスタートにしたい」と述べていました。

北森カレッジ一期生、滝澤ベニヤ株式会社を見学

4月、旭川市で開校された、「北海道立北の森づくり専門学院」(略称・北森カレッジ)が11月10日、道内をまわる地域見学研修の一環として、滝澤ベニヤ株式会社を訪れ、企業見学を行いました。

当日は、同校の一期生16人が第一陣として来社し、同社の製品などに

ついて学んだ後、三つの班に分かれて工場見学へと移動して、作業工程の木材や工作機械の説明に真剣に耳を傾けていました。

滝澤量久社長は、「道内初の企業見学は光栄です。この後も質問などがあればどんどん寄せて、経験を活かしてほしい」と話していました。

